

KBI NEWS



関西聖書学院

〒630-0266 奈良県生駒市門前町 22-1
TEL:0743-70-8600 FAX:0743-70-8601
編集・発行人：高橋 めぐみ
E-mail : kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp
HP : https://www.kbiwave.com
郵便振替：001140-6-67708
銀行：尼崎信用金庫上ヶ原支店 普通 0015453

主に召されて幾とせ

国分福音教会顧問牧師
前 JEC 理事長

富浦 好之 師



私の救いの体験はドラマチックでした。『良い子、悪い子、普通の子』として分けたら、『悪い子』で名を売っておりましたが、私にとって霊の母として慕っておりました故リネア・エリクソン宣教師によって救いに導かれました。献身の道は別次元のもので考えていましたが、一九五九年三月（十九歳）の時に献身の道が明確にされ、この身を主に任せ致しました。献身の御言葉はマタイ十六章二十四節「だれでもわたしについて来たいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負い、そしてわたしについて来なさい。」です。献身者としての資質のかけらも持たな

い「無に等しい者を選んでくださった」（イコリント一章二十六節）ことについての深い理解は無かったように思います。私は既に就職先が近畿日本鉄道に決まっていたものですから、両親も大層喜んで期待してくれておりました。ですから、献身の道を選ぶために二週間程祈り、周りの反応を伺っておりました。故に、決定するにあたり時間を取ってしまいました。ここから、波乱万丈の献身生活が展開して行きます。献身して最初に派遣された教会は、和歌山福音教会でした。伝道師見習いとして三年六ヶ月仕えつつ、神学校の学びの生活へと進んで行きます。

EBI 在学中に学ぶことが出来た、最も印象に残った教えの一つは福音理解についてです。献身して最初に派遣された和歌山福音教会でスウェーデン宣教師エリック&ハンナ・サンベリ夫妻に仕えることになりました。この教会で教えて頂いたことは「福音の会得」は、頭での理解ではなく、手足を使った実践の中での「福音理解」に有る」ということです。そして、主の僕であるとの強い自覚をもって、上に立てられていて人に徹底して仕え切ることを学びました。

EBI が後に KBI となりました。私は、JEC の理事長として十六年間 KBI を支える奉仕に預かりました。その中でも印象深かったことは、KBI の生駒への移転大事業を共に担ったことです。

最後に、KBI の学生の皆さんへ御言葉を贈ります。イザヤ五十一章四節「神である主は、私に弟子の舌を与え、疲れた者をことばで励ますことを教え、朝ごとに、私を呼びさまし、私の耳を聞かせて、私が弟子のように聞くようにされる。」

卒業生の証・論文タイトル・派遣先

井上 貴志

KBIに流れる宣教のスピリット、それはイエス・キリストの想いでもあります。それをを受け取れたこと、そして、自分自身、失われた魂への情熱がさらに燃やされたことは、この二年間の学びと共同生活で得た大きな財産だと思います。夫婦で同じ方向を向いて進めたことや、労苦を分かち合える仲間が与えられたことなど、ここには書き尽くせないほどの主の大きな恵みと計らいがありました。これからも最善をなして下さる主に期待して歩んでいきたいです。

論文タイトル

地域社会における教会の役割

派遣先

京都シオンの丘キリスト教会



井上 保恵

ハレルヤ！主の御名を賛美します。KBIでの学びの時間は恵みの多い時でした。素晴らしいスタッフの方々、先生方と出会い、そして心強く祈り合える仲間にも出会いました。また、日々の生活の中で喜びとそして葛藤も沢山経験しました。自分の汚い罪や傷に向き合い倒れそうになつたこと、経済的にも困窮し、もう駄目だと思ふこともありました。しかし、いつも主がそばにいてくださり支えてくださいました。多くの主の恵みと祝福を受けた日々でした。

論文タイトル

こどものたましいを勝ち取るために

派遣先

京都シオンの丘キリスト教会



石坂 結

自分の限界・弱さを見せつけられる日々も通りましたが、それでも憐みによって受け入れられ、用いていただけの喜びと感謝を味わいました。愛する仲間たちと一緒にイエス様ご自身を喜び、楽しんだ時間は一生の宝です。宣教のビジョンは今も変わることなく私の内に燃えていますが、同時に「どこで何をするか」よりもただ「神の近くにいたいことが幸せ！」(詩篇七三：二八)と心から思うようになりました。支えてくれた母教会、先生方、イエス様に感謝です。

論文タイトル

難民に希望の光を

派遣先

東京グレイス福音教会



奥本 耕史

私が最初にこの学舎の門をくぐったのは二〇一八年のMTCでした。学ぶ中で「文脈化」「シンクレティズム」というキーワードに出会い、文化に対する寛容さと真理に対する厳格さをどう見極めるかに課題を覚えしました。そこで教理・神学を学ぶ必要を感じ、二〇一九年にCPRC、二〇二一年からは本科に編入して学んできました。KBIでの学びの集大成である論文作成を通して、神のことばに権威を置くことの大切さを再認識することができました。

論文タイトル

説教の歴史

派遣先

ビーワン大阪キリスト教会



川崎 真奈

この三年間は「主の恵み」という一言に尽きます。最初は、学びと訓練の場として何かを身につけるイメージでしたが、今は「そがれる」という表現がしつくりきます。だからこそ一方的な主の恵みが、ど〜んと押し寄せてきます。御父の愛、十字架の復活の御業、御霊の力、それらを味わえる環境、時間、交わり：全てが主からのものです。主の宣教の大船に乗っかって恵みに生きる。恵みを分かち合う。そのように歩んでいきたいです。

論文タイトル

聖書にみる「居場所」とは何か

役割

派遣先

単立

大阪日本橋キリスト教会

(JEC 狭山福音教会より出向)



姜 希樹

私はKBIの学びで神様を体験し、召しの御言葉と確信を受け取り、また最高の仲間たちに出会うことができました。同時に、どこまでいっても神を神としない自己中心の心と自分の弱さに向き合わされました。しかし、それでも私を召してくださいました神様の愛と、創世から今に至るまで一貫して流れる宣教の大きな流れの中に私が加えられている感動と責任を受け取り、宣教について私の心と目が大きく開かれました。

論文タイトル

福音宣教に生きる教会形成

派遣先

日本アライアンス・ミッション

成田福音教会



渋沢 宝

KBIの学びが進むにつれて「自分は主の働きに相応しくない」という思いが強まりました。奉仕や共同生活の中で見えてくる自分の足りなさ、利己的な思いに落胆していました。そんな私に主は「あなたの満足はどこにあるのか」と問いかけ、いつしか「用いられること」が自分の価値の拠り所となっていたことに気付かされました。そして、主から愛の言葉を浴びるように受け、主とともに生きる幸いを学びました。

論文タイトル

福音宣教における超自然的な神

派遣先

JEC 峰町キリスト教会

のわざー日本人の世界観における宣教再考



實生 大輔

私が入学を決心したのは、二〇一八年でした。その翌年、一年間の通信教育課程を修め、二年生に編入しました。その後一度社会に戻り、本年度三年生に編入し、この春卒業となりました。卒業までの五年間いつも主と共に歩んで下さり、私だけでなく家族にとっても宝石の様な日々でした。これは私の力ではなく、KBIの先生方や皆様のお祈りとお支え、そして何よりも主の深い忍耐と憐れみ無しには到底成し得なかつた事でした。有難う御座いました。

論文タイトル

世界四大宗教の救済論と祈りに関する考察

派遣先

JEC 千代田福音教会



平嶋 祐佳

私の人生はKBIで「生きるにしても死ぬにしても、私は主のものです」と告白する人生に大きく変えられました。「主のために生きる」という揺るぎない軸を得ることができた喜びは、今も私の内で泉のように溢れています。私に何かができたからではなく、私を呼んでくださった方の真実に立ち、「神にとって不可能なことは一つもない」と味わい知る三年間でした。たくさん受けた愛と恵みに応答し、祝福を流す者として生きていきたいです。

論文タイトル

神に造られた者として生きる

―十戒から流れるいのちの祝福―

派遣先
JEC
千代田福音教会



札場 皓

私はこの三年間で「主の前に静まる」ことを学びました。問題から目を逸らす自分。自我を握りしめる自分。友を裁く自分。醜い自分を嫌というほど見せられる中、ふと気付かされたこと、それは「主の前に静まる」ことでした。罪深い自分が、主を求めて祈るとき、握っているものを手放して主にゆだねるとき、主は働かれました。「あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ。主が成し遂げてくださる。」主に栄光がありますように。

論文タイトル

メシア預言に見る神の救いの計画

派遣先
調整中



宮内 満歩

KBIの三年間、自分の思いもしないところで、癒しと解放をいくつも経験しました。その中で、背伸びも過度な謙遜をすることもなくそのままの姿で、神の前に出ることを教えられました。これまで以上に神様との親密さが深まっていることを実感しています。かつて与えられた御言葉をもう一度握り直し、大きく深い神様の懐に沈められた恵みの三年間を軸にして、これからも歩みを進めていきたいです。

論文タイトル

クリスチャンホームの信仰継承

派遣先
単立
京都シオンの丘キリスト教会



村野 竜二

学生生活を振り返ると、私にとっての大きな学びは「自分を知る」ということでした。そして、学年を超えた仲間との繋がりはこれからの献身を支える、私の自信です。与えられた仲間を知ること、愛すること、それは自分自身を知ること、繋がりました。KBIでのかけがえない時間と仲間、先生方との出会いによって「私はここにいていい、愛されている者」という、神の子としてのアイデンティティーの回復が与えられました。

論文タイトル

神様の愛はどこにあるのか

―私たちは値(あた)いなしに愛されている。―

派遣先
JEC
国分福音教会



柳本 朝希

三年間で受け取ったことは、健全な福音理解による内側から来る強さです。入学当初、弱々しかった私が見ることが福音に出会う度に強くされていきました。もう赦されている、もう義とされている安息が私を解放し、十字架による自由へと導いてくれました。私自身に足りなさを覚えることも、私自身に足りなさがあるのではなく、ただ主にあることを忘れず、卒業後も奉仕していきたいです。ご指導してくださった皆様、本当にありがとうございます！

論文タイトル

聖書的アートセラピーとは何か

―神のかたちの回復―

派遣先
単立
多聞福音教会



山崎 紫音

自分の弱さと向き合い、罪深さを知り、「もうイエス様について行くことはできない」と思うこともありました。しかし主は、十字架によって義とされている立場が与えられていることを何度も教えてくださり、「そのままがいいからついておいで」と言うてくださいました。自分に絶望しあきらめそうなきも、主は私をあきらめず、ここまで導いてくださいました。また、尊敬する仲間の信仰と祈りに支えられた三年間でした。ハレルヤ！

論文タイトル

ありのままの自分になるには

派遣先
TPKF
雲井キリスト福音教会



●特別聴講●

李 丞宰

KBIで過ごした時間は神様が用意してくださった祝福の時間であり、これからの日本宣教への備え、自分自身を見つめ直す時間でした。また、主は日本のリバイバルを夢見る仲間達との出会いを許してくださいました。KBIで確かめたビジョンと夢を持って、日本が神の国となるその日まで前進していきたいと思えます。

エレミヤ二十九章十一節、それはわざわいではなく平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。

派遣先
BCA
ベタニヤチャペル



●修了生一覧●(二月末現在)

- 教会開拓・刷新コース(CPRC)
- 太田行浩(ヘブンスチャーチ)
- 西孝司(宇治キリストペンテコステ教会)
- 三戸久史(岬福音教会)
- 板戸隆子(神戸キリスト栄光教会)
- 大塚マリ(ベニスフリーメソジスト教会日本語部)
- 紙野賛美(淀川グレイスビルトチャーチ)
- 宮谷正子(チャペル らぶり)
- 宣教師訓練コース(MTC)
- 高橋央也(箕面福音教会)
- 西鳥結衣(和歌山福音教会)
- 高橋恵(箕面福音教会)
- 渡邊奈緒美(カリスチャペル名張)



ご献金感謝します

献金者名簿 (日付順・敬称略) (2022.10.16 ~ 2023.1.20) (KBIへの直接献金分)

■一般会計献金

<KBIを支える会>

個人：金森洋三、秋元清友、安黒務、在原繁、黄金井尚美、斎藤邦夫、兼松道子、安野清子、石崎政登、高橋めぐみ、加賀清孝、井野葉由美、田中憲昭、出原市子、川崎里美、エルスマリー・アンベッケン、竹山良雄・春美、辻村順子、熊本直美、増永弘、安食弘幸、鶴野英子、酒井哲男、山中力、森敏・雅子、塚原利喜男・真理、金森徹・和子、岩本美保、前田徳治・祥子、松本亜紀子、上坂進、馬場喜久美、二口啓一・千里、山本由美、船戸頼子、伊達山洋子、前田秀文、大北文広、安川真知子、梶川光・志帆、山本和弘・俊恵、岡本哲二、菅沼威、石井すみれ、菅徹哉、小林光信、匿名希望3名

教会 & 団体：旭川神愛キリスト教会、狭山福音教会、京都シオンの丘キリスト教会、可児福音教会、八尾南福音教会、鈴鹿キリスト福音教会、浜松汀キリスト教会、奈良福音教会、尾上聖愛教会、大阪日本橋キリスト教会、町田カルバリーフェローシップ、さんだグレイスチャペル、堺福音教会、北九州チャペル、チャペル犬山、カナンプレイズチャーチ、西可児キリスト教会、垂水福音教会、奈良キリスト教会、千代田福音教会、東栄福音キリスト教会

<運営支援献金>

日本福音教会 (JEC)、鶴見純福音教会、ジャパン・ベサニー・ミッション、岐阜純福音教会、御殿場純福音キリスト教会、保土ヶ谷純福音教会、岐阜ライフチャーチ、美濃グレースチャーチ、小松ベタニヤ福音教会、キリスト福音教会グループ、富士純福音キリスト教会、房総中央キリスト教会

<特別献金>

1. 建設基金献金

個人：春名裕

教会&団体：秦野クリスチャンセンター

2. 「KBIを覚える日」献金

教会 & 団体：千代田福音教会、ヒルズチャーチ、小浜キリスト福音教会、ベテル清水教会、八尾福音教会、都来チャーチ、守山キリスト福音教会、保土ヶ谷純福音教会、カリスチャペル名張、

甲府カルバリ純福音教会、ホープハウス、東京グレイスプレイズチャーチ、東名古屋キリスト教会パークサイドチャペル、瀬戸サレム教会、小松島チャペル、さんだグレイスチャペル、山陽キリスト福音教会、デリバラーチャーチ、敦賀自由キリスト教会、東京グレイス福音教会、国分福音教会、多聞福音教会、深草キリスト福音教会、堺シオン福音教会、南大阪福音教会、出戸バイブルチャーチ、ゴスペルライフ、淀川グレイスピルトチャーチ、金沢フィラデルフィヤ教会、須磨自由キリスト教会、京都シオンの丘キリスト教会、香芝ゴスペルチャーチ、水口キリスト福音教会、野崎キリスト教会、町田純福音教会、福井自由キリスト教会、松岡福音教会、雲井キリスト福音教会、園田チャペル、上郡福音教会、上野芝キリスト教会、京都キリスト福音教会、京都クリスチャンフェロシップセンター、ゴスペルハウス静岡、山の辺キリスト教会、岡山チャペル、グレイス神戸ミッションチャーチ、大阪グレイスキリスト教会、東京チャペル、箕面福音教会、福岡ジョイホープチャペル、泉南福音教会、川西福音教会、神戸フィラデルフィア教会、鈴鹿キリスト福音教会、岬福音教会、岐阜純福音教会、佐用チャペル、桜台恵み平安キリスト教会、御殿場純福音キリスト教会、西宮福音教会、名古屋グレイスキリスト教会

個人：柳本久見子、江守哲雄、藤田泰三

3. その他

個人：宮前愛子、宮下真由美、山之口肇 (しらゆりセレモニー)、石井すみれ、匿名希望1名

教会 & 団体：八木山聖書バプテスト教会、三国クリスチャンチャペル、ホープチャペル

■奨学基金献金

個人：長谷川みちる、長渡研史、竹川正英、出原市子、森本裕・眞美子、金森徹・和子、西孝司、山本和弘・俊恵、野崎浩二、匿名希望1名

教会&団体：堺福音教会、シャローム希望教会

※KBIへの直接献金分のみ記載しています。各団体に献金してくださっている場合、ご要望がない場合は教会名でなくその団体名を記載しています。どうぞご了承ください。

アウトリーチの証

「三年ぶりに海外へ！」

三年 奥本 耕史

私たちはタイへ二週間のアウトリーチに行きました。海外へのアウトリーチは実に三年ぶりの世界宣教に関心のある人が多い今年の三年生にとって、素晴らしい機会となりました。

タイの主な宗教は仏教です。見学のために大きな寺院を訪れました。金などで施された派手な装飾、ひざまづいて真剣に祈る国内外からの訪問者の姿に日本の仏教との違いを感じました。タイという一つの国家の中には、幾つもの民族があります。その中で、都会から離れた山奥に村を構える、人口の少ない民族がいます。アカ族やラフ族、カレン族といった山岳民族です。彼らには宣教面だけでなく、社会面、経済面といった多岐にわたる課題があります。現地の教会がそういった山岳部族に福音

を伝えるために社会的責任を果たしながら、全人的伝道に取り組む様々な働きを見せていただきました。寮を建てて子どもたちに教育を受けさせたり、貧困をなくすためにコーヒー農園やカフェを経営したり、他にも人身売買を防ぐための働きがなされていきました。

仏教国、多民族国家という特徴を持つタイで、どうにかして幾人かでも救おうと奮闘している働き人たち。彼らの姿を通して、主から「あなたはどうしますか？」と問われているように思いました。



「ここから再出発」

八木山聖書バプテスト教会 岩佐 光 師

卒業生、修了生の皆さん、おめでとうございます。KBI生活を通して最も印象に残っていることは何でしょうか？自分自身のことを振り返ってみると主からの召しを握り、主への期待を抱き、主と送り出してくれた教会に対する責任を持って始まったKBIでの生活。あれが足りない、これも出来ない、という思いに囚われて焦ったり、こうであらねばならないと自分で抱いた理想に苦しんだりもしましたが、その必死さの中で主との出会いを体験しました。主への信頼が深められ、献身に立たせてもらうということの繰り返しだったように思います。

KBIを卒業し、母教会で牧師として仕えて二年になるうとしています。卒業してからも意外と似たようなことで思い詰めてしまう自分がいます。しかしそこで「何も変わっていない」と自分を嘆くのではなく、この自

後輩に贈る言葉

分に変わらず語りかけくださる神様の言葉、その真実さと忍耐に励まされ、もう一度、いや何度でもと、召命に立ち返らせてもらいながら、ここまで続けてもらっています。

皆さんがKBIの中でそれぞれ神様から語られたこと、主を体験したこと、それらはすべて貴重な財産であり、きっとこれからの歩みの支えになるでしょう。祝福を心からお祈りしています。



2023年度 Welcome to KBI!

新入生募集

入学金：50,000円
 学費：年間700,000円
 (授業料・寮費・食費)
 二次締め切り：2023年3月17日(金)

本科
 コース
 (1~3年)

短期
 コース
 (3週間)

テーマ：『回復する者』
 日程：2023年4月11日(火)入学式～
 4月29日(土)修了チャペル
 全参加：77,000円(授業料・寮費・食費)
 ゲスト講師：野田詠氏師・近藤由美師
 二次締め切り：2023年3月17日(金)

受講希望者にご連絡ください
 ※MTC：Missionary Training Course

MTC
 宣教師訓練
 コース

Go into the world!

・本科編入コース
 ・生涯学習コース
 入学は随時募集しております

通信
 コース

登録費：5,000円
 授業料：60,000円
 (2年間・授業料のみ、宿泊費・食費別途)
 1泊2日、年8回×2年間(全16回)
 原則毎月第三火曜日15：00から翌日昼食まで
 ※CPRC：Church Planting & Renewal Course

CPRC
 教会開拓
 刷新コース

SNS
 更新中!



KBI 関西聖書学院

各コースの資料請求は事務所またはホームページよりお問合せください。
 電話：0743-70-8600 FAX：0743-70-8601
 E-mail：kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp HP：www.kbiwave.com

● 二〇二三年度 行事予定 ●

- 四月十一日(火) 入学式
- 四月十一日(火)～二十九日(土) 三週間コース
- 五月二十二日(月) 福音主義神学会 春季研究会議
- 「宣教と教会」 会場：KBI
- 六月十四日(水)～十八日(日) 宣教ウィーク
- 七月六日(木) 一学期終了
- 九月五日(火) 二学期始業
- 十一月十一日(土)～十二日(日) KBIを覚える日
- 十一月二十二日(水)～二十四日(金) ワーカーズシェア
- 十二月一日(金) 二学期終了
- 一月九日(火) 三学期始業
- 三月七日(木) 卒業派遣式

● 祈りの課題 ●

- ・三週間コースの祝福と新入生のために。
- ・経年劣化設備のメンテナンスに主の助けがあるように。

● OB・OG通信 ●

- 就任おめでとうございます
- 瀨在曜子師
- 馬橋キリスト教会 副牧師就任
- 二〇二二年四月一日
- 保野あかね師
- 箕面福音教会 牧師退任
- 二〇二二年十二月三十一日
- 五條福音チャペル 着任
- 二〇二三年四月 予定

● とりなし手の募集 ●

KBIを覚えて、とりなし祈って下さる方を募集します。是非 kbi-luke24@hera.eonet.ne.jp までご連絡ください。毎月祈りのリクエストをお知らせします。また、緊急の祈り課題もお伝えします。

塚本賢太郎師
 京都ベテル教会 牧師就任
 二〇二二年十二月二十四日